



# 全体プログラム

## ご 案 内

メインテーマ：よりよい放射線医療を求めて—ナノからテラまでの戦略—

日 程：平成20年 4 月 4 日(金)～6 日(日)

会 場：口演会場 : パシフィコ横浜 会議センター・アネックスホール  
(〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

電子ポスター(CyPos)会場：パシフィコ横浜 展示ホールA

CyberRad : パシフィコ横浜 展示ホールA

機器展示会場 : パシフィコ横浜 展示ホール

4 月 4 日(金)～4 月 6 日(日) 第64回日本放射線技術学会総会学術大会(会議センター・アネックスホール)

4 月 4 日(金)～4 月 6 日(日) 第95回日本医学物理学会学術大会(会議センター)

4 月 4 日(金)～4 月 6 日(日) CyberRad(展示ホールA)

4 月 4 日(金)～4 月 6 日(日) 2008国際医用画像総合展(展示ホール)

### 合同企画

合同開会式：4 月 4 日(金)10：00～10：20(メインホール)

### 合同特別講演

・ 合同特別講演 1：4 月 4 日(金)13：00～14：00(メインホール) 司会：真田 茂(金沢大)

「過去50年の医用画像のサイエンスと技術の進歩、そしてこれからの展開」

土井邦雄(The University of Chicago, USA)

・ 合同特別講演 2：4 月 4 日(金)14：00～15：00(メインホール) 司会：松井 修(金沢大)

「ナノカーボン材料とナノメディスン」

飯島澄男(名城大)

### 合同シンポジウム

・ 合同シンポジウム 1：4 月 4 日(金)10：20～12：00(メインホール)

「放射線治療の安全確保と quality control」

司会：早淵尚文(久留米大)

熊谷孝三(広島国際大)

小高喜久雄(国立がん七)

新保宗史(埼玉医大総合医療セ)

小口正彦(癌研有明病)

増田聖子(増田法律事務所)

1. 患者の安全と放射線治療機器等の安全管理

2. 放射線治療品質管理士の必要性と品質管理の実情

3. 放射線治療における品質保証の重要性

4. 医療事故と医療の安全

・ 合同シンポジウム 2：4 月 4 日(金)16：00～18：00(メインホール)

「バーチャル内視鏡による 3 次元画像診断

司会：吉田広行(Harvard Med, USA)

—技術と臨床, 現状と将来—

基調講演

吉田広行(Harvard Med, USA)

1. バーチャル内視鏡検査：管腔内外の情報抽出

小倉敏裕(群馬県立県民健康科学大)

- |                                |             |
|--------------------------------|-------------|
| 2. MRIによる消化管診断                 | 今井 裕(東海大)   |
| 3. 大腸内視鏡とバーチャル内視鏡—共栄を目指して—     | 工藤進英(昭和大)   |
| 4. バーチャル内視鏡による大腸癌スクリーニング：課題と展望 | 森山紀之(国立がんセ) |

・合同シンポジウム3：4月5日(土)14：00～16：00(501)

「PET装置の校正と定量性の向上」

司会：村山秀雄(放医研)

1. 臨床におけるPET精度管理の重要性
  2. 放射能のトレーサビリティと国際的整合性
- 特別発言：放射能標準の役割と今後の展開—医療用核種の標準供給を中心に
3. 実用標準器としてのキュリーメータの特性評価と校正
  4. PET検査における画質の標準化—(社)日本放射線技術学会学術調査研究班—

織田圭一(都老人研PET)  
山口慶一郎(仙台厚生病)  
佐藤 泰(産業技術研)

5. PET装置における定量測定の実用性
  6. PET測定における定量性管理
- 特別発言：PET装置の品質管理および品質規格  
特別発言：小動物用PET計測および標準化における問題点
7. PET装置の感度・定量性評価

山田崇裕(日本アイソトープ協)  
寅松千枝(放医研)  
関 千江(放医研)  
松本圭一(京都医療科学大)  
岸辺喜彦(滋賀成人病研)  
谷本克之(放医研)  
織田圭一(都老人研PET)  
和田康弘(理研分子イメージング)  
長谷川智之(北里大)

・合同シンポジウム4：4月5日(土)13：00～15：00(F201+202)

「最新の3Dイメージング」

司会：内田政史(久留米大)

1. 技術的進歩
  - 1)3D作成技術— VolumetryとFusionの臨床応用—
  - 2)3Dイメージングを支えるこれからの画像サーバが持つべき基礎技術
2. 最新の臨床応用
  - 1)SPECTと64列CTを用いた新しい心臓フュージョンイメージ
  - 2)大腸CT colonographyにおけるCADとデジタル前処理の応用
3. 3Dイメージングの近未来

市川勝弘(金沢大)  
石風呂実(広島大病)  
田中雅人(光産業創成大)  
汲田伸一郎(日本医大)  
飯沼 元(国立がんセ)  
松本和彦(サイオソフト)

・合同シンポジウム5：4月6日(日)13：00～15：00(メインホール)

「放射線医療における男女共同参画」

司会：川島博子(金沢大)

基調講演：働きやすい病院評価の試み

1. 放射線科における男女共同参画
2. 放射線部における男女共同参画
3. 鳥根大学医学部における女性スタッフ支援への取り組み
4. 国立大学病院の現状と問題点

小濱千幸(広島総合病)  
瀧野敏子(ejnet)  
曾根美雪(岩手医大)  
西出裕子(福井県立病)  
和田昭彦(鳥根大)  
神澤良明(神戸大病)

---

CTコロノグラフィートレーニングコース：4月3日(木)13:00～19:00(アネックスホールF205+206)

司会：今井 裕(東海大), 飯沼 元(国立がんセ)

特別講師：Philippe Lefere (Stedelijk Ziekenhuis, Belgium), 吉田広行(Harvard Med, USA)

合同会員懇親会：4月4日(金)18:15～19:30(国立大ホールマリノロビー)

市民公開講座：3月30日(日)13:00～16:00(金沢歌劇座)

「がんと血管病：画像診断による早期発見と身体にやさしい治療」

1. ここまで写しだせる最新画像検査

1) コンピュータ断層装置(CT)

2) 磁気共鳴画像装置(MRI)

司会：真田 茂(金沢大)

高田忠徳(金沢大病)

松原孝祐(金沢大病)

2. 血管病の画像診断と治療

1) 脳卒中の画像診断

2) 大動脈瘤の診断と治療

司会：松井 修(金沢大)

植田文明(金沢大病)

真田順一郎(金沢大病)

3. がんの早期診断

1) 乳がんの画像診断

2) 肺がんの画像診断

3) 肝がんの画像診断

川島博子(金沢大病)

小林 健(石川県立中央病)

小林 聡(金沢大)

4. ここまで進歩したがんの放射線治療

高仲 強(金沢大病)